

●平成19年度（2007年度）

森林の里親促進事業



関係者による記念植樹が行われ、国道292号沿線の広場に『バンダイナムコの森』の看板が設置されました。

当組合も開催に協力しました。

県が進める「森林の里親促進事業」により、山ノ内町(財)和合会と(株)バンダイナムコグループが、森の里親契約を結び、5月に調印式典が開催されました。



また、平成16年に野沢温泉村と(株)デザートで協定している「ホールアースの森」では、「大人の林間楽校」が開校されました。当組合職員が森の番人として説明を行いました。



カシノナガキクイムシ被害拡大

カシノナガキクイムシという昆虫によりミズナラやコナラが枯れる被害が平成17年から千曲川西側地域から始まりました。

野沢温泉村から中野市北部にかけて千曲川東側地域、新潟県津南町へかけ被害が拡大しました。

組合員報「むささび」第9号でも特集が組まれています。



被害木は赤茶色に変色している

主な出来事



ヒメシジミ

- 4月 総代会
- 5月 北信州植樹祭（中野市）
- 12月 役員全体会議
- 3月 生分解性オイル使用宣言

■北信州森林組合

- 12月 「長野県森林づくり県民税条例」が可決
- 9月 台風第9号災害による造林地等の被害が発生
- 5月 森林の里親促進事業（南木曾町）
- 5月 森林の里親促進事業（株）バンダイナムコホールディングス・(財)和合会契約

■森林・林業関係

- 5月 ふるさとの森づくり県民の集い（第58回長野県植樹祭）

生分解性オイル使用宣言

当組合では、北信州地域の森林整備の中核を担うものとして、森林環境保護を目的とし、平成20年4月より全ての事業においてチェーンソーのソーチェーン用オイルに、生分解性オイルだけを使用することを宣言しました。

鉱物性オイルについては、すべて回収し、他の林業事業体へ有償譲渡しました。



回収した鉱物性オイル

中野市山林火災



中野市内の山林で不審火と思われる火災が相次ぎました。林道入口にゲートを設置する等の不審火対策に、当組合が協力しました。

役職員全体会議



18年度に引き続き役職員全体会議が行われました。これにより平成20年4月に技能職員給与規程が改正され、完全月給制となりました。

主な出来事

国内	地域
4月 年金記録未統合 5000万件が判明	4月 県議会議員宮本衡司氏(2選)、丸山栄一氏、小林東一郎氏、初当選
5月 憲法改正手続きを定めた国民投票法が成立	5月 村井知事迎え飯山市で車座集会(医師不足他)
7月 参院選で自民、歴史的敗北	6月 北陸新幹線高丘トンネル6918m貫通式
7月 新潟県中越沖地震で死者11人	9月 新幹線関連、飯山駅周辺区画整理事業が起工
9月 安倍首相、突然の辞任 福田内閣発足	12月 北陸新幹線飯山トンネルが全貫通
2月 イービス艦が漁船と衝突	3月 飯山市富倉地籍で大規模な土砂災害